



## 2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月15日

上場会社名 株式会社クロス・マーケティンググループ  
 コード番号 3675 URL <https://www.cm-group.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 五十嵐 幹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 小野塚 浩二

TEL 03-6859-2250

四半期報告書提出予定日 2019年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	4,711	0.7	409	11.9	366	14.6	192	25.0
2018年12月期第1四半期	4,678	8.4	465	20.9	428	22.3	256	22.1

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 190百万円 (27.7%) 2018年12月期第1四半期 149百万円 (47.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	9.83	
2018年12月期第1四半期	13.13	13.01

(注) 2019年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有していないため、記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	10,292	4,034	38.3
2018年12月期	10,429	3,900	36.3

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 3,942百万円 2018年12月期 3,791百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		2.50		3.00	5.50
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		3.00		3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,434	9.6	466	1.6	377	7.8	147	21.4	7.49
通期	20,000	14.3	1,250	30.9	1,109	32.0	570	12.5	29.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	19,562,564 株	2018年12月期	19,562,264 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	346 株	2018年12月期	346 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	19,561,958 株	2018年12月期1Q	19,530,885 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。
2. 四半期決算説明資料は、当社ホームページ(<https://www.cm-group.co.jp>)に掲載いたします。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示へ変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
4. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方、世界経済においては、米中貿易摩擦や欧州経済の不安感等の影響により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、持続的な成長を実現するため、成長領域における積極的な事業拡大、収益力強化に向けた投資等を行うとともに、さらなるグループシナジーを追求する等、様々な取り組みを進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,711百万円（前年同四半期比0.7%増）、営業利益は409百万円（同11.9%減）、経常利益は366百万円（同14.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は192百万円（同25.0%減）となりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	増減額 (増減率)
売上高	4,678	4,711	33 ( 0.7 %)
営業利益	465	409	△55 ( △11.9 %)
経常利益	428	366	△63 ( △14.6 %)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	256	192	△64 ( △25.0 %)

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## (リサーチ事業)

当第1四半期連結累計期間のリサーチ事業の国内・海外の事業会社は、新規顧客開拓及び既存顧客の深耕を進め、各種マーケティングリサーチサービスの提供を行いました。国内の事業会社においては、主力の株式会社クロス・マーケティングを中心に営業組織体制の強化や、デジタルマーケティング領域を含む新サービスの開発・提供を行いました。また、メディカル系リサーチ事業を展開する株式会社メディリードの堅調な業績も売上・利益に寄与いたしました。海外の拠点につきましては、堅調に推移している拠点はあるものの、第1四半期に案件の完了を予定していた大型案件が第2四半期にずれしたこと等により、リサーチ事業全体としては、前年同四半期を下回る水準で推移いたしました。セグメント利益（営業利益）につきましては、大型案件の増加に伴う外注費の増加等により、前年同四半期を下回る結果となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,786百万円（前年同四半期比6.0%減）、セグメント利益（営業利益）は586百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。

## (ITソリューション事業)

ITソリューション事業については、積極的な営業展開による新規顧客開拓に加え、既存顧客から継続的に受注を獲得しております。また受託案件においては、開発リソース・品質の管理を徹底し、粗利率の確保に努めました。またサポタント株式会社を2019年12月期より連結開始したことにより、売上高・セグメント利益に寄与いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は836百万円（前年同四半期比28.0%増）、セグメント利益（営業利益）は88百万円（前年同四半期比79.4%増）となりました。

## (その他の事業)

その他の事業は、「プロモーション事業」を行っている株式会社ディーアンドエムを中心にプロモーションサービスの販売・提供をしております。同事業においては、リサーチ事業とのグループ内連携を強化する等、営業体制の強化により売上高・セグメント利益ともに伸長いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間におけるその他の事業の売上高は207百万円（前年同四半期比43.8%増）、セグメント利益（営業利益）は33百万円（前年同四半期は、セグメント損失10百万円）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

### （資産）

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については、流動資産が7,046百万円（前連結会計年度末比83百万円減）となりました。主な項目としては、現金及び預金2,426百万円、受取手形及び売掛金3,421百万円となっております。固定資産は3,246百万円（同54百万円減）となりました。主な項目としては、のれん1,435百万円、敷金590百万円となっております。その結果、総資産は10,292百万円（同137百万円減）となりました。

### （負債）

負債については、流動負債が4,158百万円（前連結会計年度末比140百万円減）となりました。主な項目としては、買掛金1,457百万円となっております。固定負債は2,101百万円（同131百万円減）となりました。主な項目としては、長期借入金1,856百万円、資産除去債務119百万円となっております。その結果、負債は6,258百万円（同271百万円減）となりました。

### （純資産）

純資産は4,034百万円（前連結会計年度末比134百万円増）となりました。主な項目としては利益剰余金が3,031百万円となっております。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月通期の業績予想につきましては、2019年2月14日に公表しました連結業績予想から変更はございません。

当社の業績予想は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、季節要因等を反映して作成しております。今後、業績予想に修正が見込まれる場合には、適切に開示してまいります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、当第1四半期連結会計期間において、連結子会社でありました Union Panels Pte.Ltd. は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,605,704	2,425,653
受取手形及び売掛金	3,310,933	3,421,215
仕掛品	593,454	499,903
その他	625,373	705,319
貸倒引当金	△5,838	△5,855
流動資産合計	7,129,626	7,046,235
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	245,866	242,026
工具、器具及び備品（純額）	106,748	105,724
その他（純額）	11,979	11,746
有形固定資産合計	364,593	359,495
無形固定資産		
ソフトウェア	155,849	166,069
のれん	1,480,823	1,435,305
その他	62,149	76,545
無形固定資産合計	1,698,822	1,677,919
投資その他の資産		
投資有価証券	265,398	237,062
関係会社株式	184,355	146,401
敷金	560,483	590,483
繰延税金資産	183,983	188,186
その他	41,940	46,349
投資その他の資産合計	1,236,158	1,208,481
固定資産合計	3,299,572	3,245,895
資産合計	10,429,198	10,292,130

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,572,831	1,456,990
短期借入金	272,217	327,692
1年内返済予定の長期借入金	625,104	582,404
未払法人税等	252,768	231,769
賞与引当金	267,021	146,294
その他	1,308,072	1,412,737
流動負債合計	4,298,012	4,157,886
固定負債		
長期借入金	1,983,285	1,856,127
退職給付に係る負債	43,883	43,883
役員退職慰労引当金	40,996	33,960
繰延税金負債	7,927	8,376
資産除去債務	120,289	118,823
その他	34,967	39,339
固定負債合計	2,231,347	2,100,507
負債合計	6,529,359	6,258,393
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	570,130	570,200
資本剰余金	574,017	574,088
利益剰余金	2,897,726	3,031,357
自己株式	△166	△166
株主資本合計	4,041,707	4,175,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,872	6,458
為替換算調整勘定	△256,610	△240,020
その他の包括利益累計額合計	△250,738	△233,562
新株予約権	10,001	9,993
非支配株主持分	98,868	81,827
純資産合計	3,899,839	4,033,737
負債純資産合計	10,429,198	10,292,130



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	4,678,240	4,711,110
売上原価	2,908,429	2,835,854
売上総利益	1,769,811	1,875,256
販売費及び一般管理費	1,305,219	1,465,969
営業利益	464,592	409,288
営業外収益		
受取利息及び配当金	235	238
補助金収入	1,833	8,909
その他	1,318	3,388
営業外収益合計	3,387	12,535
営業外費用		
支払利息	4,670	9,069
持分法による投資損失	10,052	37,954
為替差損	24,265	2,854
その他	805	6,416
営業外費用合計	39,792	56,292
経常利益	428,187	365,531
税金等調整前四半期純利益	428,187	365,531
法人税等	172,125	191,933
四半期純利益	256,061	173,598
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△427	△18,719
親会社株主に帰属する四半期純利益	256,488	192,317

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	256,061	173,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△915	586
為替換算調整勘定	△106,122	16,168
その他の包括利益合計	△107,037	16,754
四半期包括利益	149,024	190,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,194	209,493
非支配株主に係る四半期包括利益	6,830	△19,141

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

著しい変動がないため、記載しておりません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リサーチ事業	ITソリューション事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,938,597	603,793	135,851	4,678,240	—	4,678,240
セグメント間の内部売上高又は振替高	87,806	49,403	8,077	145,286	△145,286	—
計	4,026,403	653,196	143,928	4,823,527	△145,286	4,678,240
セグメント利益又は損失(△)	738,954	49,153	△9,857	778,250	△313,659	464,592

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△313,659千円は、セグメント間取引消去△789千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△312,869千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リサーチ事業	ITソリューション事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,711,984	799,044	200,082	4,711,110	—	4,711,110
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,331	37,079	6,930	118,339	△118,339	—
計	3,786,315	836,123	207,012	4,829,449	△118,339	4,711,110
セグメント利益	586,449	88,164	33,028	707,641	△298,354	409,288

(注) 1 セグメント利益の調整額 △298,354千円は、セグメント間取引消去 △1,118千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等 △297,236千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。